防災教育実践報告書　　南牧村立南牧小学校

児童生徒数：２４名　学級数：４学級

１．防災教育実践の趣旨・目的

・より効果的な避難訓練や地震の疑似体験、総合的な学習の時間の学びを通して、災害発生時、命を守るために自ら考え、行動できる児童を育てる。

・避難訓練や防災教育について外部の専門家と連携し指導・助言を得ることで、教職員の防災に対する意識や指導力を高める。

・小中合同の避難訓練や学習、研修を行うことで、小中９年間を見通した防災教育の素地を作る。

２．防災教育の具体的な取組内容

①地震避難訓練（昼休み、予告なし）

②小中合同避難訓練（登校時）

③防災について学ぶ小中合同研修

④小中合同起震車・地震ＶＲ体験学習

⑤総合的な学習の時間「南牧を水害から守ろう」（第４学年）

３．防災教育･避難訓練の実践

〇従前の取組内容

①　地震避難訓練について：授業中に予告なしで行っていた。

②小中合同避難訓練、③防災について学ぶ小中合同研修、④小中合同起震車・地震ＶＲ体験学習について：昨年度未実施

⑤総合的な学習の時間「南牧を水害から守ろう」（第４学年）について：　学んだことについての発信は、本校の児童と保護者のみが対象だった。

〇今回の防災教育の具体的内容

①地震避難訓練（８月２９日）：昼休みの時間に地震が発生し，揺れがおさまり次第，全児童の緊急避難を要するという想定で実施

【ねらい】地震時に，連絡や通報をよく聞いてから冷静に行動し，どこにいても自分の身を自分で守れるようにする。

【事前指導】

・地震はいつ、どこにいるときに発生するのかわからないことをおさえる。

・大きな地震の発生前に、『緊急地震速報』が発表される場合があることをおさえる。（実際に音源を聞く。）

・大きな地震が発生した場合、どのような被害が生じるのか、身を守るためにどうしたらよいかを知る。（地震が起きたときの様子を動画で見る。）

【資料①-1】学校内のイラスト（地震前）

【実施の流れ】

時間	児童の動き	職員の動き(校舎内)	職員の動き(校舎外)
13:40	・放送をしっかり聞き，机の下に隠れたり校庭の真ん中に集まったりする。	**【地震発生】** **（教頭）** **「これから避難訓練を始めます。」** **・緊急地震速報の警報音 CD を流す。** **➔その後の指示放送はあえてしない。** ・放送（緊急放送システムを使用） ※放送室の主電源が「切る」になっていることを確認。 ※消防署への通報はしない **（各職員）** ・必要に応じて放送を繰り返し，児童が机の下等に隠れたことを確認したあと，自分も隠れる。	・校庭にいる児童に，その場でしゃがむよう指示する。
13:45	**（校舎内にいる児童）** ・事前指導に従い，適切な避難経路を使って中庭に避難する。 １階 教室のベランダから 玄関から ２階 中央階段経由で児童の玄関（右側）から ３階 中央階段経由で職員の玄関（左側）から **（校舎外にいる児童）** ・校庭の真ん中に避難する。	**【避難開始・避難完了の報告】** **（教頭）放送** ~~「揺れは収まりました。校舎の中にいる人は中庭に避難し，並びなさい。」~~ **➔この放送もあえて入れず、子どもたちに考えさせることとする。** **（指示はしない）** ・児童と一緒に中庭に避難し，担任は学年ごとに人数の確認をし，校長に報告する。 ・担任外は担任の補助をする。 ・児童が避難した後，児童や職員がそろわない場合は，各階ごとに担当を決め，トイレや特別教室の中に逃げ遅れた児童や職員がいないか，大声を出して確認し，中庭に避難する。 **（校長）** ・学年ごとの人数報告を受け，職員の人数の確認をし，逃げ遅れた児童や職員を探すための担当場所の指示や，全児童・全職員の把握をしてまとめる。	・広庭に児童がいないか確認する。 ・担任は学年ごとに人数の確認をし，校長に報告する。 ・担任外は担任の補助をする。

【事後指導】～群馬大学金井昌信教授の指導のもと実施～

・ふりかえりシートを記入する

・どのような行動をとったのかを確認する

・大きな地震が発生した場合、身を守るためにどうしたらよいかを確認する。

・大きな地震の揺れがおさまった後の行動を考える

避難訓練｜ふりかえりシート①【小学生用】

5年 1組 番 名前

問1 地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）とき、あなたは『どこ』で『何』をしていましたか？

（どこ） 教室 で、

（なに） 絵をかいて をしていた。

問2 地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）直後に、あなたは『どのような行動』をとりましたか？

（例）机の下にかくれた、ダンゴ虫の姿勢をとった など

自分の机の下にかくれた。

問3 地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）とき、あなたがいた場所には、『どのような危険がある』と思いましたか？

（例）窓ガラスが割れる、本が落ちてくる など

周りの物が落ちたりたおれたりする。
せんぷうきや電気が落ちる。われる。

避難訓練｜ふりかえりシート①【小学生用】

3年 1組 番 名前

問1 地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）とき、あなたは『どこ』で『何』をしていましたか？

（どこ） 外 で、

（なに） ばとみんとん をしていた。

問2 地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）直後に、あなたは『どのような行動』をとりましたか？

（例）机の下にかくれた、ダンゴ虫の姿勢をとった など

地面のまん中にたてなんした。

問3 地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）とき、あなたがいた場所には、『どのような危険がある』と思いましたか？

（例）窓ガラスが割れる、本が落ちてくる など

どろ水がでる。

②小中合同避難訓練（１１月１３日）：登校時間に地震が発生し、全児童・生徒が自分で考え、自分の身を守るための行動をとる必要があるという想定で実施

【ねらい】地震時に，連絡や通報をよく聞いてから自分で考え、冷静に行動し、児童・生徒が自分の身を守ることができるようにする。

【事前指導】～訓練前日までに、小中学校各学級にて伝えておくこと～

・１１月１３日の登校時間（7:30～8:00）の間に防災無線が流れ、小中合同で避難訓練を行うこと
・防災線をよく聞き、その場で自分の身を守る行動をとる・その後どのように行動するか考えること…１回目の放送は、揺れの最中にどのように身を守るか。２回目の放送は、身を守れたあとどのように行動するか（バスを待つか、移動するかなど）
・身を守ったあとは、いつも通りの方法で登校をすること（中学生は合同振り返りのために、小学校へ来る形になることも伝えておく）
・小学校へ集合後、みどりの部屋で小中合同の避難訓練の振り返りを行うこと

【事前連絡】

・保護者への通知を配布し、趣旨の説明とねらいの共通理解を図る。
※当日、バス停留所に保護者が付き添っていて防災無線が流れても、通常通りバスに保護者は乗らず、子どもだけを送るようにしてもらう。➔「大人の指示だけではなく、小中学生が自分で考え、身の安全を守ること」が目的であるため。（小学校で行うふりかえりの様子は参観しても構わない）
・村の広報で、地域の方への周知を図る。（防災無線が流れること、地域の方が参加してもよいこと）
・南牧テレビの告知放送でも同様の内容を伝えてもらう。

【実践の流れ】別紙参照

【事後指導】～群馬大学金井昌信教授の指導のもと実施～

・ふりかえりシートを記入する。
・地震が発生した直後、どのような行動をとったのかを確認する。
・地震が発生した場合、どのような危険があるか、身を守るためにどうしたらよいかを確認する。
・地震の揺れがおさまった後の行動を考える。

2019.11.13　登校時避難訓練｜ふりかえりシート

5 年 3 番　名前

問１　地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）とき、
あなたは『どこ』にいましたか？

バスで

問２　地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）直後に、
あなたは『どのような行動』をとりましたか？

目の前の安全な場所で
しゃがんで頭をかかえた。

問３　地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）とき、あなたが
いた場所には、『どのような危険がある』と思いましたか？

家がくずれる危険

問４　地震のゆれがおさまったあと、あなたはどのような行動をと
ろうと思いましたか？

山村広場にひなんする
→ となりの後場にひなんする → 助けを求める

2019.11.13　登校時避難訓練｜ふりかえりシート

5 年 6 番　名前

問１　地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）とき、
あなたは『どこ』にいましたか？

家

問２　地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）直後に、
あなたは『どのような行動』をとりましたか？

つくえやいすのしたで丸くなった

問３　地震が発生した（緊急地震速報が鳴った）とき、あなたが
いた場所には、『どのような危険がある』と思いましたか？

・電気などがおちてくる
・ドアがたおれる

問４　地震のゆれがおさまったあと、あなたはどのような行動をと
ろうと思いましたか？

様子をみて物がおちたりしないかを確にんして、
かんじょうなたて物や広いところにいこうと思った。

③　防災について学ぶ小中合同研修（１２月９日）

講師：前橋地方気象台４名

小中全職員を対象に、土砂災害気象官林孝夫様による「気象災害に備えて」という演題での講演会を実施。講演会後、職員が、日頃気象災害について疑問に思っていることについて回答していただいたり、意見交換を行ったりする。

④　小中合同起震車・地震ＶＲ体験学習（1 月 16 日）

【ねらい】地震の揺れや災害を実際に体験（疑似体験）し、いざというときに適切な安全行動をとることができるようにする。

【事前指導】

・いくつかの状況（教室・掃除中・登校中・自宅で食事中など）で、そのときに地震が発生したらどのように身を守るのか考える。

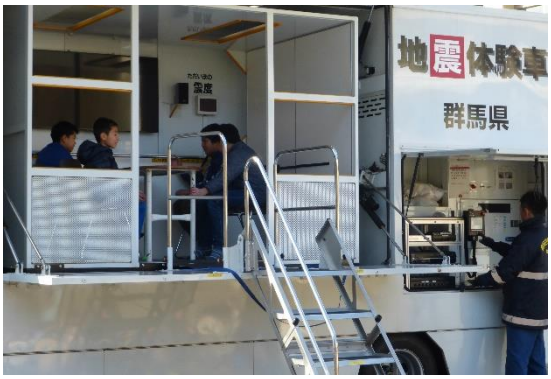
【事前連絡】

・地域との連携を図るため、保護者や教育委員にも声をかけ体験できるようにする。

【実施の流れ】

時間	職員	小学生	中学生	保護者・教育委員
9:30	起震車の到着			希望者の体験（～ 10:30 まで）
10:25		２校時終了後、移動		
10:30	講師の紹介、体験の流れの説明：（安全主任）	中庭の鉄棒の前に全校集会の並びで整列		
10:35 ～ 10:50	養護：児童・生徒の支援、写真記録：（各担任）	**１～６年：起震車（中庭）** ※６年生から（４人班で） ６班×２分ずつ＝約１５分		希望者の見学（～ 11:50 まで）
10:55 ～ 11:25		**１～６年：VR（体育館）** ※６年生から（４人班） ６班×５分ずつ＝約３０分		

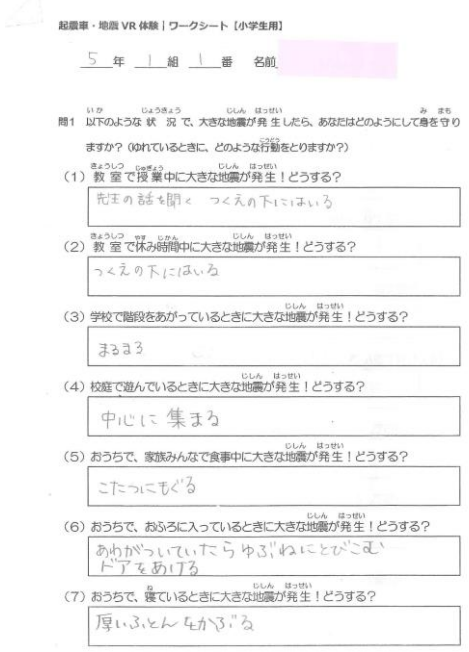
11:25 ～ 11:50	11:30～ 児童に鉛筆・消しゴム・探検バッグを持たせ、みどりの部屋へ移動させる（中学生の起震車体験を見学したあと）	※体験に時間がかかる場合は、中学生の時間を考慮しながら、時間を延長する ※予定通り終わった場合は、中学生より先にみどりの部屋へ移動し、ワークシートへの記入（事後指導）を始める	11:25～11:30（中庭） **起震車体験（２班で）** 11:30～11:45（体育館） **VR 体験（３班で）**	
11:50 ～ 12:10	児童・生徒の支援、写真記録等	小中合同振り返り（みどりの部屋） 金井教授		
12:15		教室へ戻り、学級指導		
12:30	終了時刻			希望者の体験



【事後指導】～群馬大学金井昌信教授の指導のもと実施～

・起震車・VR 体験を踏まえて、事前指導で考えた行動は本当にできるのか、できない場合はどうすればよいのかを改めて考える。

事前のワークシート　→　事後のワークシート



起震車・地震 VR 体験｜ワークシート【小学生用】

5 年 1 組 1 番　名前

問1　以下のような状況で、大きな地震が発生したら、あなたはどのようにして身を守りますか？（ゆれているときに、どのような行動をとりますか？）

（1）教室で授業中に大きな地震が発生！どうする？
先生の話を聞く　つくえの下にはいる

（2）教室で休み時間中に大きな地震が発生！どうする？
つくえの下にはいる

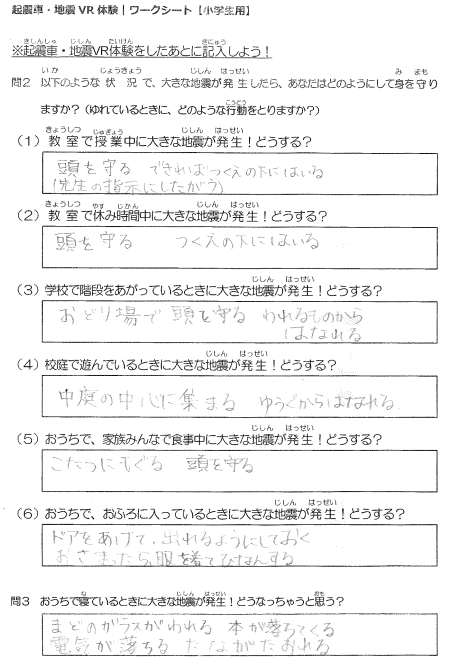
（3）学校で階段をあがっているときに大きな地震が発生！どうする？
まるまる

（4）校庭で遊んでいるときに大きな地震が発生！どうする？
中心に集まる

（5）おうちで、家族みんなで食事中に大きな地震が発生！どうする？
こたつにもぐる

（6）おうちで、おふろに入っているときに大きな地震が発生！どうする？
あわがついていたらゆぶねにとびこむ
ドアをあける

（7）おうちで、寝ているときに大きな地震が発生！どうする？
厚いふとんをかぶる



起震車・地震 VR 体験｜ワークシート【小学生用】

※起震車・地震VR体験をしたあとに記入しよう！

問2　以下のような状況で、大きな地震が発生したら、あなたはどのようにして身を守りますか？（ゆれているときに、どのような行動をとりますか？）

（1）教室で授業中に大きな地震が発生！どうする？
頭を守る　できればつくえの下にはいる
（先生の指示にしたがう）

（2）教室で休み時間中に大きな地震が発生！どうする？
頭を守る　つくえの下にはいる

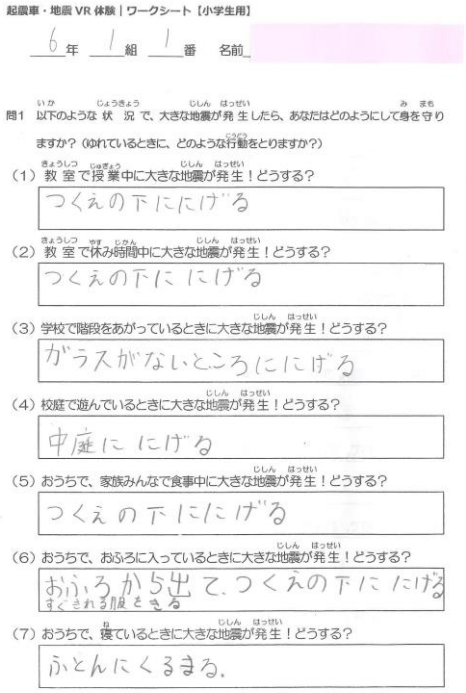
（3）学校で階段をあがっているときに大きな地震が発生！どうする？
おどり場で頭を守る　われるものからはなれる

（4）校庭で遊んでいるときに大きな地震が発生！どうする？
中庭の中心に集まる　ゆうぐからはなれる

（5）おうちで、家族みんなで食事中に大きな地震が発生！どうする？
こたつにもぐる　頭を守る

（6）おうちで、おふろに入っているときに大きな地震が発生！どうする？
ドアをあけて、出れるようにしておく
おさまったら服を着てひなんする

問3　おうちで寝ているときに大きな地震が発生！どうなっちゃうと思う？
まどのガラスがわれる　本が落ちてくる
電気が落ちる　たながたおれる



起震車・地震 VR 体験｜ワークシート【小学生用】

6 年 1 組 1 番　名前

問1　以下のような状況で、大きな地震が発生したら、あなたはどのようにして身を守りますか？（ゆれているときに、どのような行動をとりますか？）

（1）教室で授業中に大きな地震が発生！どうする？
つくえの下ににげる

（2）教室で休み時間中に大きな地震が発生！どうする？
つくえの下ににげる

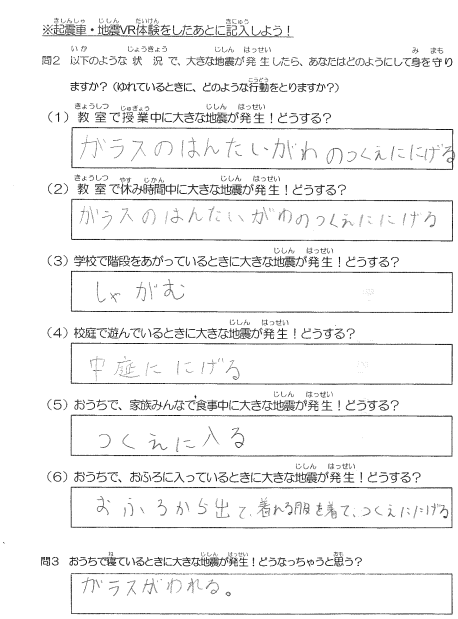
（3）学校で階段をあがっているときに大きな地震が発生！どうする？
ガラスがないところにげる

（4）校庭で遊んでいるときに大きな地震が発生！どうする？
中庭ににげる

（5）おうちで、家族みんなで食事中に大きな地震が発生！どうする？
つくえの下ににげる

（6）おうちで、おふろに入っているときに大きな地震が発生！どうする？
おふろから5出て、つくえの下ににげる
すくされる服をきる

（7）おうちで、寝ているときに大きな地震が発生！どうする？
ふとんにくるまる。



起震車・地震 VR 体験｜ワークシート【小学生用】

※起震車・地震VR体験をしたあとに記入しよう！

問2　以下のような状況で、大きな地震が発生したら、あなたはどのようにして身を守りますか？（ゆれているときに、どのような行動をとりますか？）

（1）教室で授業中に大きな地震が発生！どうする？
ガラスのはんたいがわのつくえにげる

（2）教室で休み時間中に大きな地震が発生！どうする？
ガラスのはんたいがわのつくえにげる

（3）学校で階段をあがっているときに大きな地震が発生！どうする？
しゃがむ

（4）校庭で遊んでいるときに大きな地震が発生！どうする？
中庭ににげる

（5）おうちで、家族みんなで食事中に大きな地震が発生！どうする？
つくえに入る

（6）おうちで、おふろに入っているときに大きな地震が発生！どうする？
おふろから5出て、着れる服を着て、つくえにげる

問3　おうちで寝ているときに大きな地震が発生！どうなっちゃうと思う？
ガラスがわれる。

⑤　総合的な学習の時間「南牧を水害から守ろう」（第４学年）

【ねらい】地域の過去の災害について知り、土砂災害に備えて自分たちにできることを考え、全校児童や地域に発信することができる。